



# あす山



第55号

佐倉市臼井地区社会福祉協議会 発行者 八田進 編集 広報事業部

## 福祉教育推進団体に指定されて

臼井地区社会福祉協議会  
会長 八田進



事前学習

臼井西中1年生は、今年も6つのグループに分かれて福祉

令和5年度の臼井地区社協の活動は、前から計画していた事業を見直し、内容を一部変えて福祉教育の一環として取り組むことにしました。

臼井地区社協は今年4月、千葉県社会福祉協議会から令和5年～7年迄の3年間、福祉教育推進団体に指定されました。この事業は、同じく臼井西中学校区の佐倉西高、臼井西中、臼井小、王子台小の4校が福祉教育推進校となり、学校・地区社協が協力して福祉教育を地域に根付かせていこうというものです。



記念品ステッカー

中学生は事前に佐倉市社協の職員から「赤い羽根共同募金」の意義について講義を受けてからの活動でした。募金箱を持って街頭や駅前で大きな声で募金を呼びかけました。赤い羽根募金活動を通じて、社会貢献やボランティアの意義や楽しさを学んだことでしょう。今回、臼井地区社協が推進団体に指定されたことの記念として1年生全員に記念品を差し上げました。

授業を行いました。臼井地区社協とは毎年「赤い羽根共同募金」活動を協働で行っています。

中学生は事前に佐倉市社協の職員から「赤い羽根共同募金」の意義について講義を受けてからの活動でした。募金箱を持って街頭や駅前で大きな声で募金を呼びかけました。赤い羽根募金活動を通じて、社会貢献やボランティアの意義や楽しさを学んだことでしょう。今回、臼井地区社協が推進団体に指定されたことの記念として1年生全員に記念品を差し上げました。



臼井西中学校赤い羽根募金活動

学校と地域の人々の交流や協力を通して、更なるつながりが出来ていくことと思います。来年度に向けて、さらに推進校と推進団体の相互理解と連携を深めていきたいと思っています。

(関連記事2面)

今後福祉教育をチームとして取り組んでいくには、学校と地域のつながりを強化することです。

子ども食堂の代表の方からは、お礼の言葉と同時に「子ども食堂」についてもお話しをされました。

児童たちは、自分たちで掘ったさつまいもの一部を子ども食堂に寄付をすることになりました。

子ども食堂の代表の方からは、お礼の言葉と同時に「子ども食堂」についてもお話しをされました。

臼井小(4年生)、王子台小(4・5年生)の児童は「いもほり会」を行いました。この活動はコロナ禍に始まって、今回で4回目です。子ども食堂も5団体に参加していただきました。



子ども食堂へおもいも贈呈 (臼井小学校)



王子台小学校



臼井小学校

### \* 白井西中学校生徒の募金活動感想 \*

募金活動に参加した生徒さんたちから感想を頂きました。一部の方ですが紹介します。

街頭募金講座の講師の皆様  
 先日の福祉ボランティア活動街頭募金講座では  
 大変お世話になりました。今回の体験で募金してやる  
 ということはあたり前ではないのだなと思いました。金額を多くかきもいたはと  
 大切なのは募金してくる気持ちなんだなとも思いました。これから私は募金に  
 協力し社会をつくらうと志しました。お忙しい中丁度にあつたことと  
 思っています。ありがとうございました。  
 飯田 冬美香

飯田 冬美香 さん

街頭募金講座の講師の皆様  
 先日の福祉ボランティア活動街頭募  
 金講座では大変お世話になりました。ありがとうございました  
 今回の体験を通して、たくさんの方が募金してくださ  
 り、中でもご高齢の方が多く感じました。  
 そして、若い人からの募金を増やしていくために  
 私たちが積極的に募金をしていきたいです。  
 お忙しい中、丁寧にたくさんのお話を教えていただき、  
 本当にありがとうございました。  
 酒井 明

酒井 明 さん



稲荷台サロン 漢字クイズ

いきいきサロン事業部は7月  
 から買物支援「ふれあい買物市  
 場」に加えて1時間限定での  
 「サロン」を再開しました。  
 サロンではマスク着用を願  
 いし、お茶はペットボトル、お  
 菓子も個別にお渡しするスタ  
 イルです。DVD鑑賞や脳トレジ  
 ヤンケン、クイズなどを中心  
 に大を出さないような活動を行  
 っています。

5月に新型コロナウイルスが  
 5類に変更となり、それに伴っ  
 て白井地区社協でも夏以降、活  
 動が本格的に動き始めました。  
 とはいえ、まだまだ感染対策  
 は必要ですので、各事業部とも  
 工夫した活動を始めています。

事業部本格始動！  
 新たな地区社協活動はじまる



赤い羽根募金活動・白井西中協働

地域福祉事業部は8月19日  
 に4年振りの再開となる「白井  
 ふるさとにぎわい祭」に参加、  
 おもちや販売を行いました。



白井ふるさとにぎわい祭

高齢者障がい者福祉事業部は  
 まだ健康管理センターの調理室  
 が使用できないため、今年も配  
 食サービスは見送りました。  
 その代わり「秋の友愛訪問」  
 を実施、ひとり暮らしの高齢者  
 宅170軒余りに、お土産持参  
 で訪問しました。  
 また、11月11日には「千手  
 園フェスタ」のお手伝いも行い  
 ました。以前よりもフェスタの  
 規模は小さくなりましたが、白  
 井地区社協からは10名がお手  
 伝いとして参加しました。



千手園フェスタお手伝い

また11月1日には白井西中  
 学校との協働で「赤い羽根募金  
 活動」を行いました。募金額は  
 68,259円でした。  
 12月7日には「歳末たすけ  
 あい募金」を実施、こちらは福  
 祉委員中心に募金活動を行いま  
 した。

**うすい老幼フェス2023**  
「チーバくんとあそぼう♡まなぼう」  
9月17日(日)9:30~13:00  
臼井老幼の館  
雨天開催(雨天時は館内のみ)

あそぼう  
まなぼう

新しいのコーナー  
・アリスロー大倉  
・クワンアニア  
・チーバくんとあそぼう  
・絵本シアター  
・ペンシルパルーン

防災コーナー  
・たのしく消火訓練  
・炊き出し献食コーナー  
・折り紙で作るおしんちゃん  
・本番せいか大ゲーム  
・防災OXクイズ

主催 臼井老幼の館 TEL043-487-6210  
協賛 損害保険ジャパン株式会社

児童福祉事業部は9月17日老幼の館で行われた老幼フェス「チーバくんとあそぼう♡まなぼう」という催しに参加しました。当日はアルファ米の炊き出しやグラウンドゴルフのお手伝いをしました。

10月31日には王子台小学校で「昔遊び支援」を行い、竹とんぼ・竹馬・缶ぼつくりなどのデモンストレーションを行いました。

また11月3日には、4年振りの「親子いもほり会」を開催



グラウンドゴルフ手伝い

多くの子どもたちが参加してくれました。(詳細4面)

研修事業部は10月21日、臼井公民館で福祉公開講座「共に生きるー共生社会に生きる」をテーマに行いました。

今回は4年振りに一般の方も参加出来る公開講座として開催しました。



炊き出し

臼井地区社協 活動報告  
令和5年8月~12月

8月	19日(土)	うすいふるさとにぎわい祭り
	30日(水)	買物市場&ミニサロン・ニッコー班
9月	9日(土)	第5回理事会
	16日(土)	第5回福祉委員定例会
	17日(日)	うすい老幼フェス2023
10月	20日(水)	買物市場&ミニサロン・稲荷台班
	14日(土)	第6回理事会
	18日(水)	買物市場&ミニサロン・うすい荘班
	21日(土)	第6回福祉委員定例会
	21日(土)	福祉公開講座「共に生きる」
11月	24日(火)	秋の友愛訪問
	24日(火)	福祉活動事前講義・臼井西中学校
	1日(水)	赤い羽根共同募金活動
	2日(木)	親子いもほり会準備・蔓切り作業
	3日(金)	親子いもほり会
12月	8日(水)	いもほり会・臼井小、王子台小
	11日(土)	第7回理事会
	11日(土)	千手園フェスタ2023
	18日(土)	第7回福祉委員定例会
	28日(火)	買物市場準備
	29日(水)	買物市場&ミニサロン・八幡台班
12月	7日(木)	歳末たすけあい募金活動
	9日(土)	第8回理事会
	9日(土)	ありがとう事業授与式
	13日(水)	買物市場&ミニサロン・ニッコー班
16日(土)	第8回福祉委員定例会	



川根紀夫氏

事前には、自治会・町内会からの問い合わせもあり、開催前から関心を持っている方が多かったです。

講師は順天堂大学非常勤講師(佐倉市社協元理事)の川根紀夫氏で、様々な障がいに焦点を当てた「共に生きる」ことを考える講座でした。



公開講座

イオンイエローレシートキャンペーンご協力のお願い

イオンで毎月11日にお買い物をすると、黄色いレシートが発行されるのをご存じですか?

令和5年度前期(3月~8月)の結果がまとまり、今回は759,954円の投函で7,600円分のイオンギフトカードを頂きました。今回は4年ぶりに開催した親子いもほり会のビンゴ大会参加賞として使用させていただきました。ご協力ありがとうございました。次回は買物支援、サロン、福祉委員活動に活用させていただく予定です。引き続きご協力をお願い致します。



臼井地区社協シール

# 4年ぶりの開催 親子いもほり会

11月3日、江原台の畑で、4年振りに「親子いもほり会」を開催しました。

当日は晴天にも恵まれ、子ども84名、大人83名の167名(53家族)が参加しました。今年梅雨がほとんど無かったり、酷暑が続いたり天候が不順で、さつまいもの生育はあまり良くありませんでしたが、子どもたちは元気良く、いもほりを楽しんでいました。



大賑わいの畑



おいも♡ 掘れた!

いもほりの後は恒例の「ビンゴ大会」です。ビンゴすると大きなお菓子が貰えます。参加賞はイエローシートキャンペーンで頂いたお菓子です。最後まで会場には子どもたちの元気な声が響き渡っていました。



ビンゴ挑戦中!

ビンゴ!

## 令和5年度

### ありがたい事業について

4年目に入った「おじいちゃんおばあちゃんにありがたいの気持ち伝えたい事業」は、各自治会・町内会から対象者の推薦をいただき、今年48名の方に感謝状をお渡しすることになりました。

先週、12月9日に臼井田自治会館で贈呈式を行いました。

今年もインフルエンザ、コロナなど感染症を予防するために、昨年同様代表者の方々のみにお集まり頂き短時間での贈呈式を行いました。また本年度は100歳(百寿)を迎える方は3名いらつしやいました。おめでとございます。贈呈式の詳細は、次号に掲載致します。

### 寄付をいただきました

玖の会(こうのかい)様 798円  
白井電器様 943円

右記の件のご寄付をいただきました。今後の活動に有効に活用させていただきます。ありがとうございます。

## うすい景

ニパーの祈り  
十数年前の退職後の事です。  
私は50年近く吸い続けたたばこをニパーの祈りを実践して、断つことができました。

アメリカの神学者ラインホルド・ニパーは、アルコールや薬物依存症の人たちを救うため神に祈り、三つの願いをしました。  
神よ、私が変わることの出来ないものは、それを素直に受け容れる平静な心を、私が変わることのできるものは、それを変える勇気を、そして変えられないものと変えられるものを見分ける知恵をお与えください。アーメン

つまり世界中で売られている酒類や各種違法な薬物を個人の力で止めさせることはできず、あるがままを受け入れざるを得ません。

しかし勇気があれば酒量を控え、または薬物の誘惑に負けることはないでしょう。

また良い知恵は、変えなければならぬことを変える力にもなるでしょう。

禁煙は第一歩を踏み出す勇気と強い意志さえあれば簡単です。

吸わなければ良いだけの事ですから。

(但馬)

### \*ご意見はうすいセンターまで\*

「うすいセンター」(臼井・王子台・うすい東地区社協合同事務所)  
臼井地区社協担当日は  
毎週月曜日・木曜日  
開館時間: 午前9時半~午後4時半  
(12時~1時は昼休憩です)  
住所: 佐倉市王子台1-23  
レイクピアウスイ3階  
電話: 043(462)0743  
メールアドレス: center-usui@catv296.ne.jp  
ホームページ: <http://www.catv296.ne.jp/~usui-syakyo/>